

中間支援組織役員向け合同研修(春のオープンセミナー)
「権利保持者のエンパワメントと義務履行者の責任履行を支援するために」

+

ソシオ・マネジメント新刊発刊記念研修
「小規模多機能自治が拡充し続けるために、行政と支援者に求められる進化」

中国 5 県中間支援組織連絡協議会では、NPO、行政、企業等の主要なステークホルダーに対して「2 歩先の視野と 1.5 歩先のプログラム」を提案できる組織となることを目指して、毎年、構成団体同士の学び合いの場を設けています。今回のオープンセミナーでは「権利保持者のエンパワメントと義務履行者の責任履行を支援する」をテーマとして、当事者の権利・尊厳を尊重しながら権限移譲や能力開発を進めつつ、義務履行者によるしくみの構築・改善等を支えることで、社会課題の根本的な解決につなげていく方法について学びます。なお、この研修は、様々な経験、考え方を持つ参加者同士による創発効果(学び・気づきの深まりや新たな連携のきっかけづくり)を重視しており、中間支援に携わる方々はもちろん、様々な分野の支援者、研究者の皆様にも積極的にご参加いただきたいと考えています。そのため、今回は子ども、被災者、障がい者、外国人など、状況によって要配慮・要支援となる人たちを支える組織・機関からのご参加も大歓迎します。

(1)日時:

- ・2026 年 4 月 24 日(金) 10:30～17:00
- ・2026 年 4 月 25 日(土) 10:00～16:00

※4 月 23 日(木)に「小規模多機能自治推進ネットワーク」ならびに「IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]」との共同主催として「小規模多機能自治が拡充し続けるために、行政と支援者に求められる進化」を開催します。詳細は「(12) 連携研修のご案内」にてご確認ください。

(2)会場(両日とも):北長瀬未来ふれあい総合公園 みはらし会議室(岡山県岡山市北区北長瀬表町 2-17-20)

(3)対象:

- ・中間支援組織の役員・職員
- ・中間支援組織と協働する NPO、行政、学校、企業等の関係者
- ・子ども、障がい者、災害被災者などの支援組織の関係者

(4)プログラム:詳細は別紙「プログラム詳細」にてご確認ください。

開催日	時間	ユニット	テーマ
4 月 24 日 (金)	10:30～12:00	A	オープニングセッション「あらためて支援の基礎を確認する」
	12:00～13:00	-	休憩
	13:00～14:50	B	「白書」で当事者と現場の「これまで」と「これから」を発信する
		C	SDGs『虎の巻』を読み解く～子ども等の権利と「人権基盤型アプローチ(RBA)～」
	15:00～17:00	D	半人前・一人前リストを作成する
		E	全域的な地域運営組織(RMO)導入と支援の価値と意味～美咲町のケースを紐解きながら(企画・運営協力:NPO 法人みんなの集落研究所)
18:00～20:00	F	懇親会	

4月25日 (土)	10:00～12:00	G	組織基盤に関する支援事例のケースカンファレンス
		H	「NPO マネジメントサポートブック」徹底活用術
	12:00～13:00	-	休憩
	13:00～14:50	I	目標と指標の設定支援の在り方
		J	今年こそ政策提言を実践する
15:00～16:00	K	クロージングセッション「まとめと今後のアクションの検討」	

(5)定員と参加費:

ユニット	定員	参加費
A、K(オープニング、クロージング)	各 60 名	なし
B、C、D、E、G、H、I、J	各 20 名	各 3,000 円
F(懇親会)	なし	3,000 円

(6)事前課題について:ユニット G とユニット I にお申し込みいただいた方には事前課題を送付いたします。

(7)お支払い方法:以下の URL より事前にお支払いいただくか、当日現金にてお支払いください。

・イベントページ:<https://peatix.com/event/4937464/dashboard> (Peatix)

(8)参加申込方法:以下の URL または右のコードよりお申し込みください。

・申込フォーム:<https://forms.gle/6Y5fPUG8L4jt5Jqs5> (グーグルフォーム)

・申し込み締め切り:2026 年 4 月 21 日(火) 17:00 まで

(9)お申し込み・お問合せ先:特定非営利活動法人岡山 NPO センター(担当:高平)

〒700-0822 岡山市北区表町一丁目 4-64 上之町ビル 3 階 (月～金 9:00～17:00)

TEL:086-224-0995 FAX:086-224-0997

Eメール:npokayama@gmail.com URL:<http://www.npokayama.org/>

(10)主催:

・中国 5 県中間支援組織連絡協議会(構成:NPO 法人ひろしま NPO センター、NPO 法人やまぐち県民ネット 21、公益財団法人ふるさと島根定住財団、公益財団法人とっとり県民活動活性化センター、NPO 法人岡山 NPO センター)

・中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム(構成は中国 5 県中間支援組織連絡協議会と同じ)

(11)協力(五十音順):

・IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]

・小規模多機能自治推進ネットワーク会議

・特定非営利活動法人みんなの集落研究所

※より充実した研修にするためにその他の団体にも協力を申請中です。確定次第、追記いたします。

(12)連携研修のご案内:

「小規模多機能自治推進ネットワーク会議」ならびに「IIHOE〔人と組織と地球のための国際研究所〕」と以下の研修を開催します。連日開催となるため、あわせてのご参加をおすすめします。

ソシオ・マネジメント新刊発刊記念研修 「小規模多機能自治が拡充し続けるために、行政と支援者に求められる進化」

「小規模多機能自治」ということばが生まれて 20 年。拡がり全国各地に及びます。その進化が続いている地域には、どのような施策や支援が行われているのか。「ソシオ・マネジメント」の新刊(※)から、行政や支援者に求められる進化について掘り下げてお伝えします。

※小規模多機能自治に関する「ソシオ・マネジメント」第 3 号と第 6 号を統合した改訂版「進化を続ける小規模多機能自治 - 「小家族化」が進む地域の持続可能性を高め続けるために、地域・行政・議会・専門家に求められる 81 のアクション」(2,200 円)を、同日発売開始いたします。

■日時:4 月 23 日(木) 14:00~17:00

■会場:ハッシュタグ岡山 シェアスペース(岡山県岡山市北区北長瀬表町 2-17-80 BRANCH 岡江北長瀬 内)

■講師:川北 秀人(IIHOE〔人と組織と地球のための国際研究所〕)

■参加費:4,000 円(テキスト代含む)

■交流会:同会場にて、17:30 から 19:30 まで交流会を開催予定です。

■交流会参加費:3,000 円(飲食・食器代)

■主催(共同主催):

IIHOE〔人と組織と地球のための国際研究所〕

小規模多機能自治推進ネットワーク会議

中国5県中間支援組織連絡協議会

■お申し込み方法:以下のフォーム(「中間支援組織役職員向け合同研修」と同じフォームです)からお申し込みください。

申込フォーム:<https://forms.gle/6Y5fPUG8L4jt5Jgs5>

申し込み締め切り:2026 年 4 月 21 日(火) 17:00 まで

■お問合せ先:特定非営利活動法人岡山 NPO センター(担当:高平)

〒700-0822 岡山市北区表町一丁目 4-64 上之町ビル 3 階 (月~金 9:00~17:00)

TEL:086-224-0995 メール:npokayama@gmail.com

【別紙】プログラム詳細

■4月24日(金) 10:00～17:00 @ 北長瀬未来ふれあい総合公園 みはらし会議室

時間	ユニット	内容	登壇者など(五十音順、敬称・所属略)
10:30～12:00	A	「オープニングセッション あらためて支援の基礎を確認する」 2日間の研修のオリエンテーションのほか、研修の前提となる支援の基礎を確認します。	川北 秀人(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]) 中国 5 県中間支援組織連絡協議会
12:00～13:00	-	休憩	
13:00～14:50	B	「『白書』で当事者と現場の「これまで」と「これから」を発信する」 当事者と現場との接点が豊かなNPOは、その「これまで」と「これから」を最も深く伝えることができる存在。「白書」として発信する際の構成を理解し、簡単に企画してみましょう。	川北 秀人(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所])
	C	「SDGs『虎の巻』を読み解く ～子ども等の権利と「人権基盤型アプローチ(RBA)～」 SDGs の理念「誰一人取り残さない」と深い関連があることから注目を集めている RBA (Rights-Based Approach: 権利基盤型アプローチ)の基礎を学びます。	松原 裕樹(ひろしま NPO センター) 毛利 葉(とっとり県民活動活性化センター) 野崎 晴貴(岡山 NPO センター)
14:50～15:00	-	休憩	
15:00～17:00	D	「半人前・一人前リストを作成する」 人材確保がさらに難しくなった今、事業の質と量をどう維持・拡充するか。支援対象の組織基盤強化を促す手法として、「半人前・一人前リスト」について学びます。	川北 秀人(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所])
	E	「全域的な地域運営組織(RMO)導入と支援の価値と意味～美咲町のケースを紐解きながら」 地域組織の設立だけでなく、役場の庁内連携など RMO 制度に関する全般支援を行う美咲町でのこれまでの支援を紐解きながら、そのポイントと全域導入の意味を再確認します。	阿部 典子(みんなの集落研究所) 石原 達也(みんなの集落研究所)
17:30～19:30	F	懇親会	

■4月25日(土) 10:00～16:00 @ 北長瀬未来ふれあい総合公園 みはらし会議室

時間	ユニット	内容	講師・登壇者
10:00～12:00	G	「組織基盤に関する支援事例のケースカンファレンス」 昨年度の研修で好評を博した、事例紹介と参加者間の質疑応答をひたすら繰り返すセッションです。お互いの実践・工夫を学び合い、実務の改善につなげましょう。	川北 秀人(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所])
	H	「『NPO マネジメントサポートブック 組織力を育む 12 の視点』徹底活用術」 2025 年に日本 NPO センターが発行した「NPO マネジメントサポートブック」について、全体の構成を確認しつつ、現場での生かし方を検討・共有します。	松原 裕樹(ひろしま NPO センター)
12:00～13:00	-	休憩	
13:00～14:50	I	「目標と指標の設定支援の在り方」 成果やインパクトが求められてしまっている今、各自の支援事例などをもとに目標・指標の設定についての考え方を再確認し、講師や参加者相互の助言を通じて改善します。	川北 秀人(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所])
	J	「今年こそ『政策提言』を实践する ～地方自治体との現場肌パートナーシップ論～」 したいことの押し売りでなく地域に必要なことをどう動かすか。過去に実施した政策提言から得た成果・教訓などから正論だけでなく見立てと進め方からポイントを見出します。	石原 達也(みんなの集落研究所)
14:50～15:00	-	休憩	
15:00～16:00	K	「クロージングセッション」 2 日間の学びを共有するとともに、明日からの行動計画を策定します。	川北 秀人(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]) 中国 5 県中間支援組織連絡協議会